

「特集」 教えて先輩！ 看護って何？

# 現場のどうしよう、困ったを解消する

## 看護理論

【退院に至る道】編



原作：中村 創

(なかむら・はじめ)

株式会社N・フィールド

精神看護専門看護師



漫画：水谷 緑

(みずたに・みどり)

<https://mizutani-midori.com>



【編集部より】

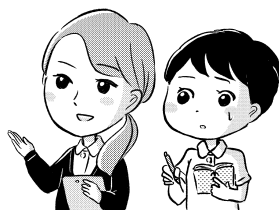
この特集は、2019年3月号で掲載した漫画特集「教えて先輩！ 看護って何？ 現場のどうしよう、困ったを解消する看護理論」の続きの物語です。

### これまでの話

40年近く長期入院中の若寺さん。担当になった私（新人看護師の鮎川桜子）は、生活がほとんど自立している若寺さんとどうかわわっているのかわからず、とまどっていました。先輩の助言を受けながら少しずつ話ができるようになってきた私でしたが、ある時若寺さんから入院に至る経緯を聞いてその内容に圧倒されてしまい、「自分みたいな新人が何かをしてあげることなんてできない。つらいだけの退院に意味はない。若寺さんはこのまま入院していたほうが幸せなのでは？」と先輩看護師（高樹玲奈）に泣きながら相談しました。それを聞いた先輩は、私の涙に理解を示しつつも、“意味がある・意味がない” “幸せ・不幸せ”を他人が決めてはいけない、と諭してくれたのでした。

自分の観点に決めつけがあったことに気づいた私は、方法はまだわからないけれど、これからも若寺さんとかかわっていかうと思ったのでした。

高樹玲奈 鮎川桜子



先輩

新人